

# 来春の就職に向けスタート

## 学院大・短大の学内合同面接会



金沢学院大学と金沢学院短期大学の学内合同就職面接会は四月二十日、第一体育館で行われ、大学四年生、短大二年生が来春の就職に向けて本格的な活動をスタートしました。同面接会には過去最高の九十七社が参加し、各ブースでは、訪れた学生が事業内容や採用条件について説明を聞き、自己紹介票を提出して自己アピールに努めました。

### 過去最高の97社参加

事務担当者から説明を受ける学生 = 第一体育館の採用担当

開場に先立ち、上山夏樹副理事長と田中晴人全学就職委員長が「この面接会が一人でも多くの学生の就職に結びつくよう願う」と挨拶

### 学院大・短大を知ろう

## 東高3年生が見学会

金沢学院東高校の三年生二百八十二人は四月二十六日、金沢学院大学、金沢学院短期大学を訪れ、学部・学科の構成を知り、充実した施設を見学しました。来春の進学に向けて、まず学園内の大学・短大を理

解してもらおうと毎年開催されています。東高校出身の学生が自分の学習内容や大学・短大の特徴についてスピーチしました。このあと生徒は学校紹介ビデオを見て、学内を



東高校出身学生の話聴く東高校生 4号館講堂

景気の拡大で企業の採用予定が増加傾向にあり、五回目の今回は最も多い九十七社が参加しました。黒やグレーのスーツを着込んだ学生は、志望する業種や事業所のブースに並び、採用担当者から採用予定や会社説明会、採用試験などの説明を聞きました。就職教育講座スタート

金沢学院大学三年生を対象とした就職教育講座は四月十四日、一月末まで週一回の日程が始まりました。初回は文章作成能力向上セミナーが行われました。



スポーツビジネス生が三文書記念館など巡る

今年四月にスタートした金沢学院大学経営情報学部スポーツビジネス学科の新生百十人は四月二十四日から五月八日まで三班に分かれ、金沢市内の文化施設を見学しました。徳田秋聲記念館「写真上」では、復元された書齋や直筆の原稿などに見入っていました。

### 金沢の歴史と文化を知ろう

#### 県外出身者20人名所旧跡を見学

金沢学院大学学生会主催の「金沢さんぽ」は四月十五日に行われ、石川県外出身の新生約二十人が兼六園や金沢城、長町武家屋敷、野田山など名所旧跡を見学しました。

東茶屋街「写真下」では伝統的建造物の町並みに目を見張り、城下町金沢の風情を満喫しました。



東高、初戦に逆転負け

第百十四回北信越高校野球石川県大会に出場した金沢学院東高校は四月二十九日、初戦の2回戦で北陸大谷と対戦し、延長十四回に3-4で逆転サヨナラ負けを喫しました。東高は三回表に先制点「写真左」を挙げましたが四回に追いつかれ、延長十一回と十四回にも勝ち越したものの、逃げ切れませんでした。



写真左「三回表に先制点」を挙げたが四回に追いつかれ、延長十一回と十四回にも勝ち越したものの、逃げ切れませんでした。

学生会がバスケット大会

金沢学院大学学生会主催のバスケットボール大会は四月二十九日、第一体育館で行われ、10チームが参加して交流を深めました。予選リーグと上位四チームによるプレーオフの結果、Gチーム（文化財学科二年生）「写真左」が優勝しました。



発行・広報室